

# 令和3年度 当初予算要求の概要

局・区名 ICTイノベーション推進室

要求総額 3,026 百万円

(対前年度予算 + 59 %)

## 局区予算要求方針

ICTを活用する取組を戦略的に先導し、市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため令和2年4月にICTイノベーション推進室を設置しました。8月には「堺市ICT戦略」を策定し、現在その取組を進めています。また、国においてもデジタル庁の設置に向けた取り組みが進められており、行政のデジタル化はこれまで以上に大きく期待されています。

令和3年度は、行政手続オンライン化の拡大やマイナンバーカードの普及促進などデジタルファーストの推進に取り組みつつ、情報セキュリティの強化を図るとともに、AI・RPAの全庁展開など新たな技術の活用にも取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 主な要求項目

### 1 デジタルファーストの推進

要求額

- マイナンバーカードの普及促進 302 百万円  
取組内容 デジタル社会の基盤として今後の活用範囲拡大が見込まれているマイナンバーカードのさらなる普及を促進するため、カードの申請受付などを行う（仮称）マイナンバーカード普及促進センターを設置
- 行政手続オンライン化と窓口支援に向けた電子申請システムの活用 36 百万円  
取組内容 行政手続オンライン化と窓口支援に向けて、電子申請システムのさらなる活用を進め、行政手続にかかる市民の負担を軽減

### 2 新たな技術の積極活用

- ◎ グループウェア再構築業務等 796 百万円  
取組内容 全職員が利用するグループウェア（電子メール、各種掲示板等）の再構築やコミュニケーションツールの活用により、働き方改革を支援
- ◎ AI技術の活用 20 百万円  
取組内容 AI技術を活用し、審議会等や相談業務における記録作成支援及び、問合せに関する自動音声応答を整備するなど、市民の利便性向上と職員の負担軽減を推進
- RPAの活用 13 百万円  
取組内容 RPAの再構築を行い、さらなるRPAの活用を進め庁内展開を実施するとともに、モデル区役所での業務の効率化を推進

### 3 情報セキュリティの強化

- セキュリティ対策の強化 133 百万円  
取組内容 ICTを継続的・安定的に活用できるように、認証機能や情報の持ち出し制限機能、不正プログラム監視などのソフトウェアを更新